



DIOCESE OF NIIGATA
656 Ichibancho, HigashiOhata-Dori
Chuo-ku, Niigata-shi 951-8106 Japan

カトリック新潟司教館
〒951-8106 新潟市中央区東大畑通一番町656
Tel.025-222-7457 Fax.025-222-7467

新潟教区の皆様

主の平和

聖霊降臨祭における宣教者としての派遣について

今年のはじめに発行された教区報において、『いつくしみの特別聖年』に関連してわたしは次のように記しました。

「この特別聖年に、私たちはあらためて宣教者として派遣されていきましょう。そのために、今年の聖霊降臨のミサでは、教区のすべてのキリスト者があらためて聖霊の恵みを受け社会へと派遣されていくように、宣教者としての自覚を一緒に深める機会にしたいと考えています」

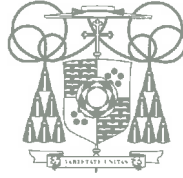
そこで今年の聖霊降臨の主日にあたり、2012年の教区100年に一緒に宣言した『教区宣教宣言』をあらためて宣言し、宣教者として派遣される自覚を深めたいと思います。

宣教者派遣のための祈り(司祭が唱えます)と、2012年の教区宣教宣言(冒頭部分を一部改定)を送付いたします。聖霊降臨の主日ミサの説教の後、または拝領祈願の後に、会衆一同で教区宣教宣言を読み上げ、司式司祭が宣教者派遣のための祈りを唱えてくださいますように、お願いいたします。

2016年5月2日



カトリック新潟教区 司教
タルチシオ 菊地功



DIOCESE OF NIIGATA
656 Ichibancho, HigashiOhata-Dori
Chuo-ku, Niigata-shi 951-8106 Japan

カトリック新潟司教館
〒951-8106 新潟市中央区東大畑通一番町656
Tel.025-222-7457 Fax.025-222-7467

カトリック新潟教区 100周年宣教宣言

私たちカトリック新潟教区は、秋田、山形、新潟の三県において主イエスの弟子として福音に生き、またその証しに生きて教会共同体を育て、創立から100年が過ぎました。

私たちはこの地域において小さな共同体ですが、地域に根ざして生きるなかで、キリストの弟子としての生き方を模索し実践してきました。これまでの100年の歴史を踏まえながら、あらためて社会の現実の中で福音の価値を告げ知らせ、その証しに生きていくことを決意しています。

新たな100年の初めにあたり、私たちは以下の課題に優先的にとりくみます。

- A: 世代、国籍、文化の違いを乗り越え、喜びと思いやりにあふれた「私たちの教会」を育てる。
- B: 教区、地区、小教区において、お互いの情報を共有し交わりを深めることで、社会における教会の役割を自覚する。
- C: 継続した信仰養成を充実させ、社会の現実のうちで言葉と行いを通じて福音を証しする信仰者へと脱皮する。

私たちは新潟教区の信仰の先達である福者ルイス甘粕右衛門をはじめとする53名の米沢の殉教者の信仰に励ましを受け、勇気をもって社会の現実に立ち向かい、キリストの愛を証しする業に取り組んでいくことを誓います。

カトリック新潟教区 宣教者派遣のための祈り

父である神よ、あなたをたたえて祈ります。

愛に満ちたはからいによって、あなたは御子をこの世に遣わし、御子の血によって、わたしたちを罪のくびきから解き放ち、聖霊の恵みによって満たしてくださいました。死に打ち勝った主はあなたのもとに戻られる前に、弟子たちを派遣しました。弟子たちは主ご自身の愛と力を受け継ぎ、命の福音をすべての人に告げ知らせ、信じるものを洗礼の水によって清めるために遣わされました。

父よ、今日また救いと平和の使者として遣わされる、あなたのしもべたちを顧みてください。弱さのうちにくじけることのないように、あなたの力強い手で彼らを守り導き、あなたのいつくしみによって彼らの心を強めてください。彼らの言葉を耳にするものが福音に導かれるように、宣教者の言葉がキリストの言葉でありますように。

あなたの宣教者の心を聖霊で満たし、すべての人に仕え、すべての父であるあなたのもとに多くの人を導き、聖なる教会においてともにあなたを讃えることが出来ますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。 アーメン